

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本



2014年、カタルフレンド基金の支援を受け、いわき市、仙台市にて公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本の教育プログラム「スチューデント・シティ」「ファイナンス・パーク」が開設された。施設内ではHPシンクライアントが稼働中。子どもたちの未来の可能性を拓く活動を日々支えている。

目的

- 管理者不在の施設での運用管理負荷低減
- 壊れにくく堅牢なシステムの導入
- 配線、外観をシンプルにし、子どもたちの作業スペースを最大化

アプローチ

- Microsoft Remote Desktop Services
- HP t410 All-in-One Smart Zero Client

導入の効果

- 日々の運用はサーバー設置場所に行き電源を入れるだけ。簡単で負荷なく運用できている。
- 配線がシンプルかつ稼働音・排熱が少なかったため、子どもたちの作業スペースが快適に。

2011年3月東日本大震災で被災したいわき市、仙台市。悲しい体験をした子どもたちが未来に希望を持てるようなキャリア教育を実施したい、将来の人材や復興の柱を育てていきたい。これらの目的に合致したのが、公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本のプログラム「スチューデント・シティ」「ファイナンス・パーク」だった。開設にあたっては被災地の支援を行うカタルフレンド基金が協力。国内2か所に大規模な施設開設という大きなアチーブを実現した。同プログラムを実施している他拠点における課題をふまえ、プログラム内で子どもたちが使用する端末にはHPシンクライアントを採用した。運用負荷低減だけでなく、配線、収納など様々なメリットを発揮している。



今注目を浴びている個性的な体験型実技演習プログラム「スチューデント・シティ」「ファイナンス・パーク」

ジュニア・アチーブメントは1919年にアメリカで活動を開始し、現在は全米129都市に支部をもち、現在、世界123カ国へ広がりを見せている世界最大の経済教育団体だ。

その日本支部である公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本は1995年に開設。学校で経済教育を行うための、様々なプログラムを提供している。「スチューデント・シティ」は小学校高学年が対象。学校の中に「街」を再現、小学生は住民となり、社会と自分との関わり、経済の仕組み、お金とは何か、仕事とは何かなどの社会的自立力を体験しながら学ぶプログラムだ。「ファイナンス・パーク」は中学・高校生が対象。個人の家計のやりくりを通じて意思決定について学び、お金と自分に関わる様々な選択を行うプログラムだ。どちらのプログラムも他に類を見ない個性的な内容で、子どもたちが実際に体験することで深い理解を得る事ができると好評だ。

2014年5月いわき市にて、2014年8月仙台市にて「スチューデント・シティ」「ファイナンス・パーク」が開設した。子どもたちがプログラム内でデータ入力や結果の参照などを行う端末にはHPのシンクライアントが採用された。子どもたちの未来の可能性を拓く教育プログラムをHPシンクライアントが日々支えている。

被災地に希望を与えるカタルフレンド基金

いわき市、仙台市での導入においてはカタルフレンド基金からの支援を受けることができた。カタルフレンド基金は、2011年3月の東日本大震災で被災した福島県、宮城県、岩手県の「子どもたちの教育」「健康」「水産業」の領域において、活動資金を提供している。被災した子どもたちへ夢や希望を与え、未来を切り拓く力を育むためのプログラムとして、「スチューデント・シティ」「ファイナンス・パーク」開設を支援。被災地の子どもたち、そして子どもたちへ希望を託す人々の大きな力となった。

HP 製品選択を後押しした信頼関係

製品選定時には複数社からの提案を受けた。それらの製品を比較検討した結果、HPシンクライアントが最もコストパフォーマンスが優れており、日々の運用管理においても最適な端末だと判断した。また、2011年に品川に同施設を開設した際にも、IT基盤としてHPの機器を導入した実績があり、それ以来、定期的に情報交換を重ねてきた信頼関係も選定を後押しする形となった。

「HPさんにお願ひすれば大丈夫、という信頼があった。毎回提案内容には満足しています。」と高木氏。



公益社団法人
ジュニア・アチーブメント日本
理事・渉外担当
高木 正明 氏



仙台子ども体験プラザ
仙台市教育局学校教育
学びの連携推進室
主任指導主事
多賀野 修久 氏



シンクライアントを選択した理由とメリット

「スチューデント・シティ」「ファイナンス・パーク」のIT基盤は、他の拠点では通常のPCを使っている。PCだと数十台あるPCの電源を1台1台入れて回る必要があり、設定変更が生じた場合も1台ずつ実施しなければならない。各拠点には特定の担当者がおらず、日々の通常業務に加え、PCの準備やメンテナンスを行う負荷は大きかった。

これらの課題を解決するべく、いわき市、仙台市のIT基盤にはWindows Serverとシンクライアントを選択。PoE対応のシンクライアントを導入したため、日々の準備はServerの電源を入れるだけで数十台ある端末の電源を入れて回る必要はない。設定変更が生じた場合もServerの作業のみで済む。稼働開始以降、特に問題なく運用できており、負荷が減ったと実感している。運用負荷低減だけではない。シンクライアントから出る配線はLANケーブルの1本のみ。配線がすっきりし、スペースが広く使えるようになった。PCの場合は棚などに隠しておくため、排熱の

心配もあったが、シンクライアントではその心配は無用。見た目も使い勝手すっきり、収納面でもメリットがあると好評だ。

「シンクライアント」と言われると難しそうだが、日々の運用で意識することはなく、メリットが多いと実感しています。」と高木氏。

これからも全国の子どもたちへプログラム体験の場を

「スチューデント・シティ」「ファイナンス・パーク」は今後も全国の子どもたちに提供できるよう、開設の場を拡大していきたいと考えている。その際のIT基盤についても、実績・メリットのあるHPシンクライアントを採用した横展開を考えているという。また、プリンターなど、その他の製品に関してもHP製品の検討を進めている。「今後同じ施設を開設する際も同じアプリケーションを横展開しますが、テクノロジーは日々進化している。次回もさらにパワーアップした形でご提案を期待しています。」と高木氏は締めくくった。



HP t410 All-in-One Smart Zero Client



いわき市教育委員会 体験型経済教育施設

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本概要

所在地

日本本部：東京都品川区北品川13-9-30

創業

1995年9月

代表者

代表理事 小島順彦(三菱商事株式会社社会長)

主な海外拠点

本部：米国(世界123か国、全米129都市)

<http://www.ja-japan.org/>

お問い合わせはカスタマー・インフォメーションセンターへ

03-5749-8343 月～金 9:00～19:00 土 10:00～17:00(日、祝祭日、年末年始および5/1を除く)

HPのシンクライアント製品に関する情報は <http://www.hp.com/jp/thinclient>

本ページに記載されている情報は取材時におけるものであり、閲覧される時点で変更されている可能性があります。予めご了承下さい。

本書に含まれる技術情報は、予告なく変更されることがあります。

記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

記載事項は2015年2月現在のものです。

© Copyright 2015 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

